

この取扱説明書はLED数(灯体長)違いなど仕様に依存する内容を除いて、特注品にも適用します。

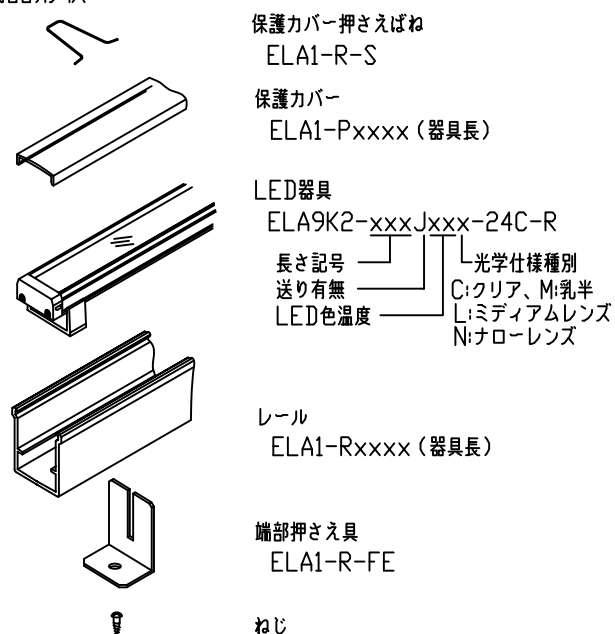
◆適用仕様形名

ELA9K2-xxxJxxC-24C-R
ELA9K2-xxxJxxL-24C-R
ELA9K2-xxxJxxN-24C-R
ELA9K2-xxxJxxM-24C-R

※ 端末用はJがEに変わります。
※ 直流24V 屋外防水仕様(保護等級 IP65)

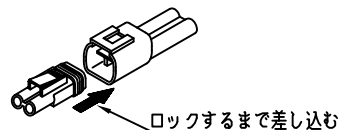
◆構成品の名称

構成部品形状



◆施工上の注意

- 直流電源ケーブルの極性を間違えると故障の原因になります。直流電源ケーブルの極性に間違いがないか十分確認願います。
- 下向き取付は落下被害が出ないように十分配慮願います。
- 縦方向取付は落下の危険・位置ずれの可能性があります。落下・位置ずれが発生しないように取付願います。
- 冠水する場所、高温・高温環境には設置できません。
- 口出線に擦り傷・切り傷などを付けないでください。電気絶縁性の劣化及び防水性の低下を招きます。
- コネクタは確実にロックするまで差し込んでください。ロック不良は防水性低下と接触不良を招きます。



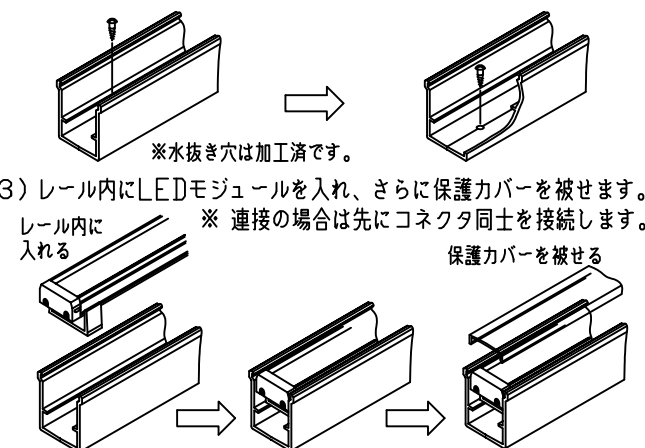
- 器具の温度上昇を避けるため、最小施工寸法をお守りください。
- レールは造管材に確実に固定してください。レールを含む全体が落下する危険があります。
- 保護カバー押さえばねは確実に施工してください。保護カバーが、暴風で飛ばされることがあります。
- ※ 電源接続方向に障害物がないか、確認してください。
- ※ 取付面が平面であることを、確認してください。

◆取付及び結線方法

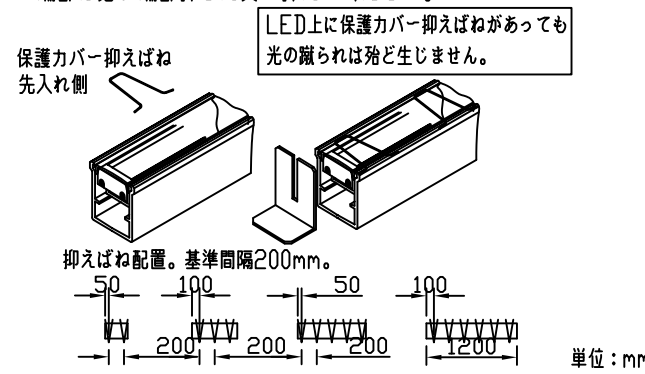
⚠ 電気設備の技術基準に従って施工してください。

●器具の取り付け方法

- 1) 取付面の油分、水滴、泥等を除去してください。
- 2) レールの固定ねじ穴を利用して、レールを取付面に固定します。

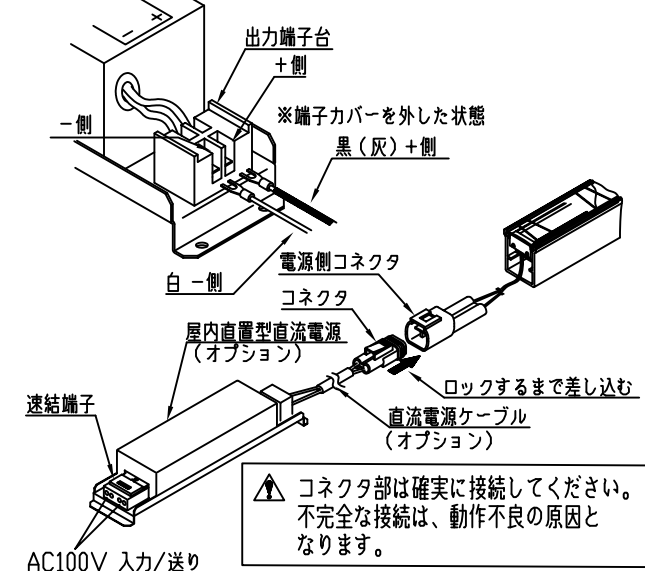


- 4) 保護カバー押さえばねの先入れ側を先にレール向こう側の溝に入れ、次にばね足部を開きながら手前側溝に入れて止めます。端部は必ず端部押さえ具で押えてください。

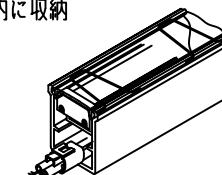


●電源の接続 屋内直置型直流電源 屋内収納用(オプション)の場合

- 1) 直流電源の出力端子に直流電源ケーブルのY形端子をねじで固定し、接続してください。(黒(又は灰)線は+側、白線は-側へ)

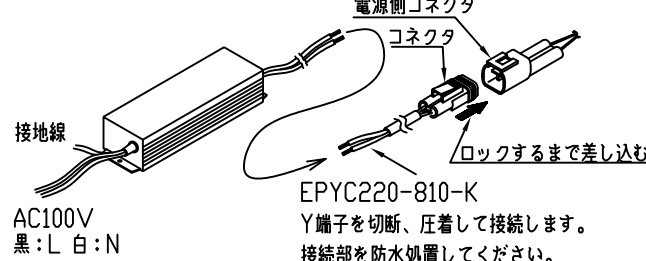


- 2) 直流電源ケーブルコネクタと器具の電源側コネクタを接続してください。
- 3) コネクタをレール内に収納

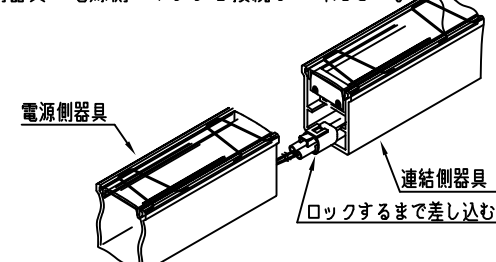


- 4) 直流電源の速結端子に100Vを接続してください。
- ※ 屋内直置型直流電源は屋内用です。屋外設置では直接雨が当たらないように防雨形屋外用ボックスなどに入れてください。

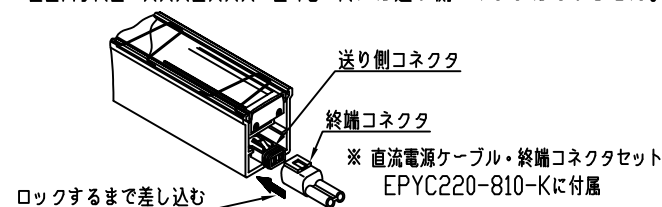
●電源の接続 防水型直流電源 屋外設置用(オプション)の場合



●連結の場合はレール内への組付前に電源側器具の送り側コネクタと連結側器具の電源側コネクタを接続してください。



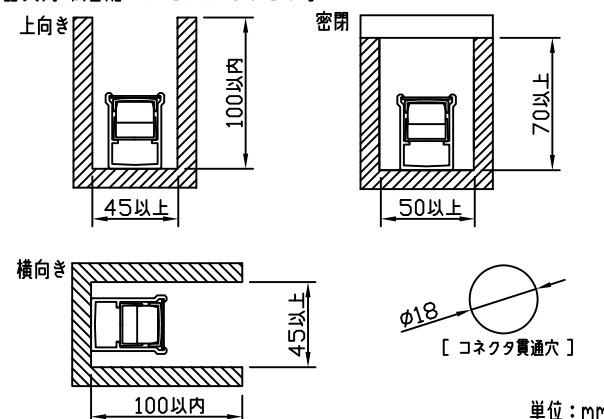
●連結しない送り側コネクタは、必ず終端コネクタを取り付けてください。



⚠ ハロゲンランプ用などの、白熱ランプ用トランスは使えません。

◆最小施工寸法

- 器具の温度上昇を避けるため、下記寸法をお守りください。器具寿命短縮のおそれがあります。

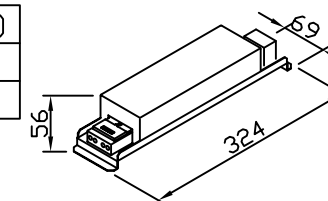


◆オプション(別売)

1. 屋内直置型直流電源(屋内収納用)

形名	EPV-24150
定格	24V 150W
負荷電流	4.4A max

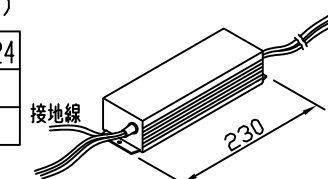
※ 負荷電流は直流電源の負荷率を約70%とした場合



2. 防水型直流電源(屋外設置用)

形名	HS150S9FR-J24
定格	24V 150W
負荷電流	5.1A max

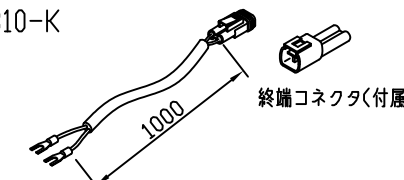
※ 負荷電流は直流電源を屋外の通風良好か所に設置と仮定し、負荷率を約80%とした場合



3. 汎用形直流電源

各社の汎用形電源をお使い戴けます。屋外防水形採用、または防水配電箱に収納願います。

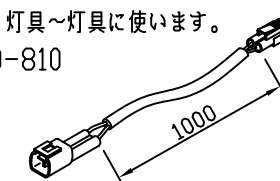
4. 直流電源ケーブル・終端コネクタセット
EPYC220-810-K



※ EPBC220-810-K(EBC-3専用)もあります。

5. 延長ケーブル

電源~灯具、灯具~灯具に使います。
EECC220-810



単位:mm

◆連結接続

- 1) この器具の、連結した最大連結長は9mです。
 - ※ 連結長には直流電源ケーブル/延長ケーブルを含みます。

⚠ 最大連結長を越えないようにご注意ください。最大連結長を越えますと、動作不良を招いたり、電圧降下による末端器具光度低下につながります。

- 2) 連結長に見合った電力を供給できる電源を用意願います。

◆調光

調光する場合は、電源2次側に当社調光ドライバを接続し駆動することが可能です。詳細はお問合せ願います。